

名古屋工業大学

▼ 熊本地震に係る支援活動の概要

1. 教職員・学生ボランティアの派遣

派遣先	派遣期間	業務	派遣人数
南阿蘇村地区	6月4日	使用不能ビニールハウス解体	教員 1名
熊本地区	5月27日～5月29日	愛知ボランティアセンターの活動	学生 1名
熊本地区	6月24日～6月26日	被災者の生活復旧作業の補助	学生 1名

2. 支援物資の提供

提供先	支援物資
熊本大学	500mlペットボトル飲料水 90箱(24本/箱)(5月2日)

3. 被災者への支援

- 平成29年度学部入学者選抜試験に限り、検定料免除の特例措置を講じる。

4. 研究活動

- 後藤プロジェクト教授ら、耐震工学研究室は被災地の現地調査を行い、7月12日の土木学会において報告した。
- 前田健一教授は、4月15日(前震直後)に九州地方整備局のTEC-DOCTORとして調査を行い、復旧に関するアドバイスなどを行った。

http://www.qsr.mlit.go.jp/n-kisyahappyou/h28/data_file/1461988842.pdf#search=%E4%B9%9D%E5%B7%9E%E5%9C%B0%E6%96%B9%E6%95%B4%E5%82%99%

また、5月14日(土)に開催した東海圏減災研究コンソーシアム第3回シンポジウムで報告した。

<http://adpec.web.nitech.ac.jp/>

なお、6月11日～13日にも現地調査を行い、報告書をまとめHPで公開している。

<http://www.maeda-lab.org/>